

こども計画（若者部分）の施策展開シート

目標項目（取組内容）		目標値	担当課
(1)基本的な生活習慣の形成			
No. ①食育推進事業			
1	「伊勢市食育推進計画」に基づき、こども・若者が生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進します。	毎日朝食を食べている児童生徒の割合 小学校98.0% 中学校95.0%	学校教育課
②健康づくりのための普及啓発			
2	生涯を健康で暮らせる「健康文化都市」を目指し、ウォーキングの推進、低カロリー・バランス食や野菜摂取の促進など、普及啓発を実施します。また、「伊勢市健康マイレージ事業」では、伊勢の元気人チャレンジ記録シートを作成し配布する他、市公式LINEアカウントでの参加者には定期的に応援メッセージを送り、主体的な健康づくりへの取り組みを推進します。		健康課
③栄養指導			
3	健康づくりの推進のため、生活習慣病予防を中心とした栄養相談や健康相談を実施します。		健康課
④禁煙・受動喫煙防止啓発			
4	禁煙、受動喫煙防止の啓発を目的に、小学生とその保護者を対象にリーフレットを配布し、小学校の授業での活用や保護者に対し、知識の普及や理解の促進を図ります。		健康課
(2)豊かな人間性の育成			
①人権教育子ども輝きプラン総合推進事業			
5	すべての学校（園）で人権教育の課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図ります。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実させるとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図ります。		学校教育課
②児童生徒教育活動支援事業			
6	自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、子どもが自然を大切にする心や他を思いやる優しさ等、豊かな心を育むことを目的とする取組を支援します。		学校教育課
③教育研究所運営事業			
7	各小中学校において、子どもたちが地域の自然や環境、歴史、文化、伝統行事等について興味を持って学び、地域社会の一員としての自覚や、郷土に対する誇り・愛情を育み、受け継がれてきた伝統や文化への関心が高まるよう、副読本・歴史資料の効果的な活用を呼びかけ、郷土教育の推進を図ります。	地域の自然や歴史、文化、伝統行事等に関する学習を行っている小中学校の割合...100%	教育研究所
④次世代のための文化芸術推進事業			
8	子どもたちに芸術・文化活動の楽しさや素晴らしさを知る機会を提供することで、豊かな心と感性を育み、次世代に文化を継承すること等を目的に、文化芸術体験講座や伊勢市短詩型文学祭など各種イベントを実施します。	文化芸術体験講座 …80講座	文化政策課

目標項目（取組内容）		目標値	担当課
9	⑤学校等における男女共同参画教育の推進		
	性別にかかわらず個性と能力を発揮できるように、子どもの頃からの学習や学校等における教育活動全体を通じて、性別にとらわれない生き方や働き方を示す等、男女共同参画について学ぶ機会の提供に努めます。 また、日常的に子どもたちと多くの時間を過ごす教職員等や保護者においても男女共同参画意識が高まるよう、研修等の取組を進めます。		学校教育課
10	⑥生涯を通じた男女共同参画の学習機会の充実		
	大人自身が固定的な性別役割分担意識や慣習にとらわれず主体的にあらゆる分野に参画することは、子どもの価値観へも大きな影響をもたらすため、大学等での講座実施など、誰もが主体的に学ぶことができる機会の充実に取り組みます。	市民意識調査における「男は仕事、女は家庭」の否定率(男女全体)：70.0%	市民交流課
11	⑦人権尊重啓発の推進		
	小・中学生の人権尊重啓発ポスターや15歳以上から標語を募集し、公共施設やショッピングセンター等で展示することにより、人権意識を高め、人権尊重の精神を育みます。		人権政策課
12	⑧さまざまな人権問題に関する啓発		
	人権に対する正しい理解と認識を広めるための講座や講演会を実施するほか、人権をテーマとした自主制作映像作品を全国の幅広い年齢層から募集し上映することにより映像制作・鑑賞を通して人権に対する意識の啓発と人権感覚の向上を図ります。	人権講演会 1回、 人権映画祭 1回、 啓発講座 4回	人権政策課
(3)社会貢献・社会参画の促進			
13	①伊勢市ボランティア活動推進事業		
	市民が主体的に地域課題を把握し、課題を解決するための地域づくりの支援の充実を図ります。	夏休みちよこつと福祉体験の参加者数（実人数） …90人	福祉総合支援センター
14	②おはなし会（指定管理者）（自主グループ等への支援）		
	大学生等の読み聞かせ等を行う自主グループに図書館や児童館などで活動が行えるよう活動場所の提供を行い、ボランティアの育成を図ります。		社会教育課 子育て応援課
15	③明るい選挙啓発の推進		
	明るい選挙及び公正な選挙の実現を目指すとともに、有権者の政治意識の高揚と投票率の向上を図るため、小学生・中学生・高校生のポスター作品のコンクールを開催し、啓発に努めます。	ポスターコンクール作品数… 120件	選挙管理委員会事務局
16	④いせミライプロジェクト推進事業		
	地域活動人口の増加につなげるため、高校生が自らまちづくり活動を行う事業を実施している。		市民交流課
17	⑤主権者教育連携事業		
	未来の有権者に選挙に関心を持ってもらうため中学校の生徒会役員選挙の協力の他、高校での出前授業や模擬投票を開催します。	中学校…3校 高校…3校	選挙管理委員会事務局

目標項目（取組内容）		目標値	担当課
(4)就労支援			
18	①伊勢市若者就職総合支援業務		
	若者向けの就業支援のため、心理カウンセリングや事業所見学会などを実施し、若年無業者（ニート）の支援に努めます。		商工労政課
19	②女性の就労・能力開発のための支援		
	働く女性や就職を考えている女性を対象に、 <u>就職に必要な知識やスキル等を学習するセミナーを開催します。</u>		商工労政課
20	③ワーク・ライフ・バランスの促進		
	男女がともに安心して働き続けることができるよう仕事と育児・介護との両立に関する情報提供を行うとともに、長時間労働の削減に向けた啓発等、企業等における両立支援の取組を促進します。	男女共同参画推進事業者表彰制度による受賞企業等の数：29社	市民交流課
21	<u>削除</u>		
	<u>上記「19」に統合のため削除</u>		商工労政課
22	⑤就業体験促進事業		
	地域企業への就業体験を支援することで、学生に地域企業の魅力を伝えるとともに、当地域への関心を高めてもらうことを目的に、他市町と連携した取り組みを行います。		商工労政課
(5)家庭・地域・学校の連携			
23	①青少年健全育成推進事業（市民会議）		
	青少年の保護及び健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に密着した青少年健全育成活動を支援します。	青少年健全育成に関わる方を対象にした研修会を年1回開催する。	社会教育課
(6)こども・若者の育成環境の整備			
24	①暴力を許さない社会の意識づくり		
	ドメスティック・バイオレンス、各種ハラスメントや性暴力、ストーカー行為、児童虐待、高齢者虐待、障がい者虐待等、いかなる暴力も許さないという意識の浸透のため、正しい知識・認識の普及啓発に取り組みます。	児童虐待防止関連啓発チラシ配布回数…年2回	福祉総合支援センター
新規 1	②いじめ防止の取組		
	各校に「伊勢市いじめ防止基本方針」の周知を図り、「伊勢市いじめ問題対策連絡協議会」「伊勢市いじめ問題対策委員会」を設置し、いじめの未然防止と早期発見、いじめが起きた際の対処を迅速に行えるように取り組みます。		学校教育課
(7)障がいのあるこども・若者への支援			
25	①障がい者雇用の啓発		
	企業と障がいのある人との相互理解を深めるきっかけづくりを目的として、ハローワークと連携しながら、障がい者と企業の交流会（企業向けセミナー）や合同企業説明会を開催します。		商工労政課

目標項目（取組内容）		目標値	担当課
(8)ひきこもり支援			
①ひきこもり支援推進事業			
26	社会参加をするための第一歩となる居場所「フリースペースこだま」を運営し、こころに不安を抱えた方とその家族が安心して過ごすことができる居場所を提供します。	参加延べ人数…250人	福祉総合支援センター
(9)非行・犯罪への対策とこども・若者への支援			
①青少年健全育成推進事業（相談センター）			
27	子どもたちが安心して外出できるよう青色回転灯車両によるパトロールを行い、不審者対策に努めます。 また、伊勢市青少年相談センターを設置し、青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に運営を行います。	週1回（ <u>小学校の長期休業中を除く</u> ）	社会教育課
②社会を明るくする運動（再犯防止の推進）			
28	法務省の主唱により、伊勢保護司会、伊勢市更生保護女性会その他関係機関などで構成される推進委員会が、毎年7月を中心に青少年の非行・被害防止と罪を犯した者の更生、援助のための地域活動について、広く市民の理解と協力を得ることを目的に啓発活動を実施します。	市内小中学校へ作文コンテスト依頼件数…全校	福祉総務課
(10)特に配慮が必要なこども・若者への支援			
①学校生活支援事業・学校教育支援事業			
29	特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する子どもたちの生活面や学習面の支援を行う学習支援員や医療的ケアを行う看護師を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進します。また、教育支援ボランティアを配置し、子どもたちの学習支援や日本語の指導、図書館運営、部活動などの支援を行い、教育活動の充実を図ります。		学校教育課
②メンタルパートナーの養成			
30	身近な地域で支え手となるメンタルパートナーを養成するための講座を、市民や関連職種等を対象に実施し、メンタルパートナーの役割を担う人材の育成に努めます。		健康課
③こども家庭相談			
31	こどもや家庭に関するあらゆる相談を受け、児童福祉法に基づく対応を行っています。		福祉総合支援センター
④伊勢市つながりサポートリスト			
32	様々な悩みに対応する相談窓口の連絡先を掲載したリーフレット「伊勢つながりサポートリスト」を作成し、市役所窓口や関係機関で配付します。	配布数…300部	福祉総合支援センター